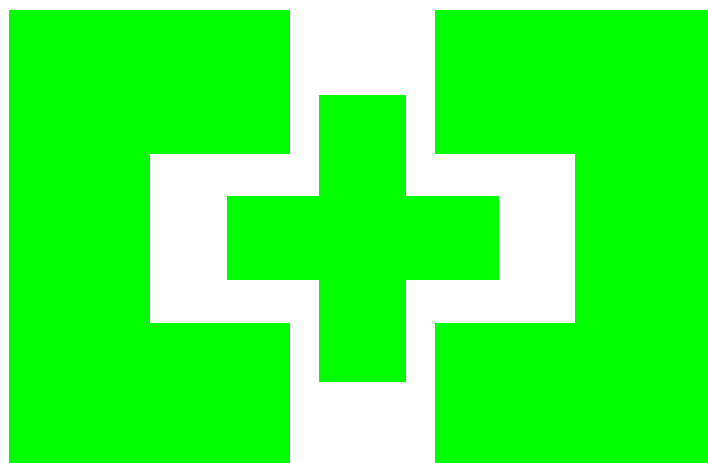


第49回（令和6年度）

山口県産業安全衛生大会

日 時 令和6年10月10日(木) 13時30分から
会 場 山口県総合保健会館 山口市吉敷下東3丁目1番1号



主催 一般社団法人 山口県労働基準協会
協賛 建設業労働災害防止協会山口県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会山口県支部
林業・木材製造業労働災害防止協会山口県支部
後援 厚生労働省山口労働局／山口県／中央労働災害防止協会

第49回(令和6年度) 山口県産業安全衛生大会プログラム

日 時 令和6年10月10日(木) 13時30分～16時30分

会 場 山口県総合保健会館(山口市)

第1部 開会式		13:30
開会宣言	(一社)山口県労働基準協会副会長 (三井化学㈱岩国大竹工場 安全・環境部長)	青 木 康 剛
大会式辞	(一社)山口県労働基準協会会長 (UBEマシナリー㈱ 取締役執行役員 生産本部長)	古 川 浩 史
表 彰	(一社)山口県労働基準協会会長賞	
祝 辞	山口労働局長 山口県知事	友 住 弘一郎 村 岡 嗣 政
第2部 事例発表		14:10
	「夜間広域警備への自動飛行ドローンの適用」 武田薬品工業㈱光工場 EHS室 安全課長	伊 藤 聡 史
第3部 記念講演		14:30
	「労働安全衛生行政の動向について」 山口労働局 労働基準部 健康安全課 課 長	梅 本 賢 治
	————— 休 憩 (10分) —————	14:50
第4部 特別講演		15:00
	「成功へのプロセス」 サッカー解説者	福 田 正 博
第5部 閉会式		16:20
大会宣言	(一社)山口県労働基準協会安全衛生部会長 (彦島製錬㈱ 技術課長)	折 橋 忠 明
閉会宣言	(一社)山口県労働基準協会副会長 (㈱ソルコム山口支店 支店長)	中 川 健 一
		16:30

以上

令和6（2024）年 年間標語（中央労働災害防止協会）

《小さなヒヤリも 大事な気づき 声に出して災害ゼロ》

令和6年度 一般社団法人山口県労働基準協会会長賞受賞者

優良賞

東洋クロス株式会社岩国事業所	（岩 国）
株式会社山下工業所	（下 松）
徳機工事株式会社	（徳 山）
株式会社廣政鐵工所	（防府・山口）
エムシー・ファーティコム株式会社宇部工場	（宇部・小野田）
NGKエレクトロデバイス株式会社	（宇部・小野田）
有限会社三明塗装工業	（下 関）

功労賞

守 川 好 夫（一般社団法人山口県労働基準協会）	（岩 国）
竹 中 智 昭（東洋鋼鈹株式会社下松事業所）	（下 松）
宮 村 光 治（日立笠戸重工業協業組合）	（防府・山口）
後 藤 剛（中電プラント株式会社西部火力支社）	（宇部・小野田）
森 龍治郎（一般社団法人山口県労働基準協会）	（下 関）

令和6年度 緑十字賞（中央労働災害防止協会）受賞者

森 口 明 雄（一般社団法人山口県労働基準協会 専任講師）

令和6年度(第97回) 全国安全週間スローガン

「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽
みんなで築く職場の安全」

令和6年度(第75回) 全国労働衛生週間スローガン

「推してます みんな笑顔の 健康職場」

令和6年度 安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する 厚生労働大臣・山口労働局長表彰受賞者

厚生労働大臣表彰

功 績 賞 森 本 宏 志 (独立行政法人労働者健康安全機構 山口産業保健総合支援
センター 産業保健相談員 産業医学・メンタルヘルス担当)

山口労働局長表彰

奨 励 賞 株式会社芳川鉄工所 (光 市)

功 績 賞 西 村 敏 郎 (医療法人徳山ファーストクリニック 理事長)
山 本 徹 (山本内科 院長)
塩 田 直 樹 (山口県産業医会 会長)

安全衛生推進賞 村 上 景 二 (建設業労働災害防止協会山口県支部 安全指導者
技能講習等講師)
石 丸 栄 (建設業労働災害防止協会山口県支部 技能講習等講師)
小 島 敏 明 (一般社団法人山口県労働基準協会 専任講師)
安 富 俊 樹 (独立行政法人労働者健康安全機構 山口産業保健総合支援
センター 防府地域産業保健センター コーディネーター)

事例発表

「夜間広域警備への自動飛行ドローンの適用」

武田薬品工業(株)光工場 EHS室

安全課長

伊 藤 聡 史

MEMO

記念講演

「労働安全衛生行政の動向について」

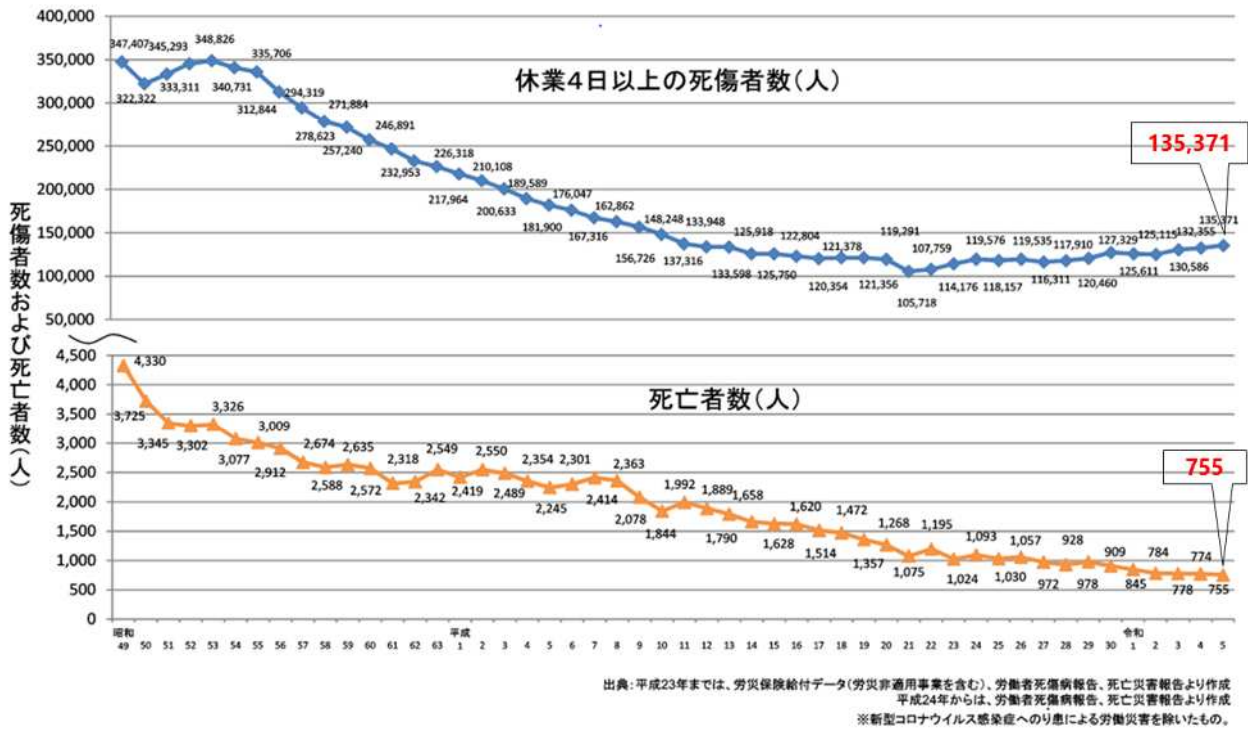
山口労働局 労働基準部

健康安全課 課長 梅 本 賢 治

MEMO

労働災害による死亡者数、死傷者数の推移（全国）

- ・ 死亡者数は、長期的に減少傾向にあり、過去最少となった。
- ・ 休業4日以上の死傷者数は、近年、増加傾向にあり、3年連続で増加した。



労働災害による死亡者数、死傷者数の推移（山口県）

山口労働局では第14次労働災害防止計画（2023年度～2027年度までの5か年）において、労働災害全体として、

- ① 死亡災害について2022年と比較して2027年までに9%以上減少する
 - ② 死傷災害について2022年と比較して2027年までに5%以上減少する
- を目標に掲げて取り組んでいます。



令和5年の業種別災害発生状況(休業4日以上)

山口労働局

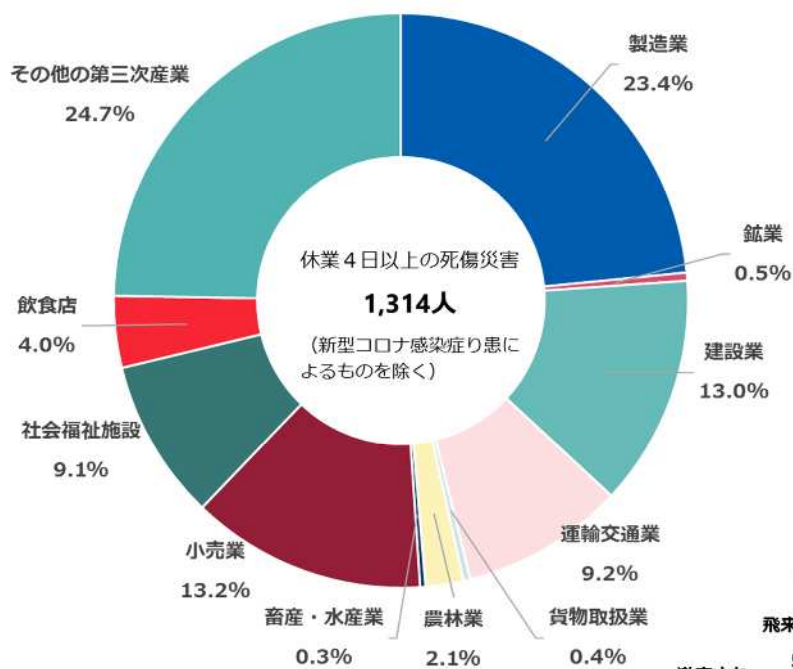
※新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く

令和5年確定

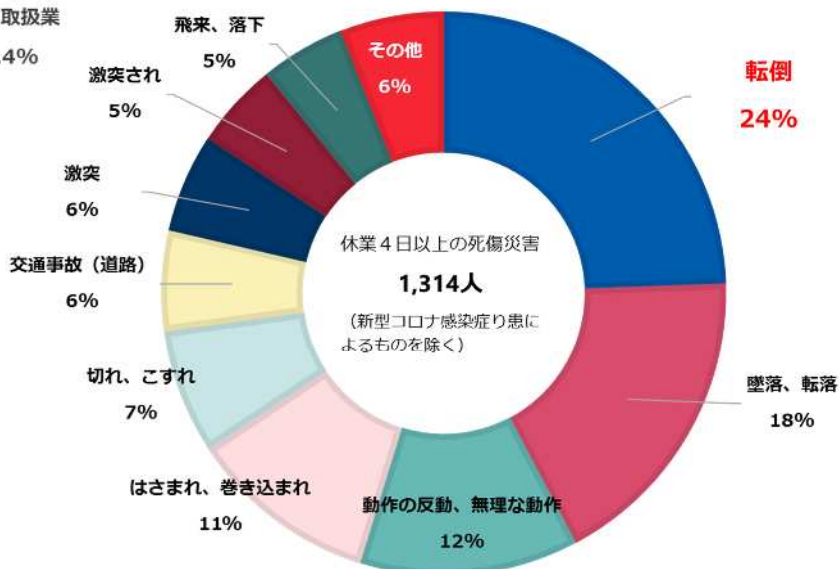
労働者死傷病報告による

業種	死亡 (前年同期値)	休業災害	合計	構成比※	対前年 増減率	転倒災害件数				高年齢労働者(60歳以上)								
						死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率	死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率			
全産業	10 (11)	1,304	1,314	100.0%	-21	-1.6%												
製造業	3 (3)	305	308	23.4%	+16	+5.5%	73	73	22.7%	29.7%		71	71	16.7%	23.1%			
鉱業		6	6	0.5%	+4	+200.0%	2	2	0.6%	33.3%		4	4	0.9%	66.7%			
建設業	1 (4)	170	171	13.0%	+3	+1.8%	14	14	4.4%	8.2%		1	39	40	9.4%	23.4%		
運輸交通業	1 (2)	120	121	9.2%	-24	-16.6%	12	12	3.7%	9.9%		1	38	39	9.2%	32.2%		
貨物取扱業		5	5	0.4%	+1	+25.0%						2	2	0%	4.0%			
農林業	2	26	28	2.1%	-6	-17.6%	6	6	1.9%	21.4%		8	8	1.9%	28.6%			
畜産・水産業		4	4	0.3%	-4	-50.0%	2	2	0.6%	50.0%		2	2	0.5%	50.0%			
第三次産業	3 (2)	668	671	51.1%	-11	-1.6%	212	212	66.0%	31.6%		2	258	260	61.0%	38.7%		
小売業		174	174	13.2%	-5	-2.8%	65	65	20.2%	37.4%		88	88	20.7%	50.6%			
社会福祉施設	1	118	119	9.1%	-24	-16.8%	31	31	9.7%	26.1%		1	32	33	7.7%	27.7%		
飲食店		53	53	4.0%	+1	+1.9%	20	20	6.2%	37.7%		22	22	5.2%	41.5%			
その他の第三次産業	2 (2)	323	325	24.7%	+17	+5.5%	96	96	29.9%	29.5%		117	117	27.5%	36.0%			

令和5年 業種別発生状況



令和5年 事故の型別発生状況



高齢労働者（60歳以上）の労働災害の状況



令和6年の業種別災害発生状況(休業4日以上)

山口労働局

※新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く

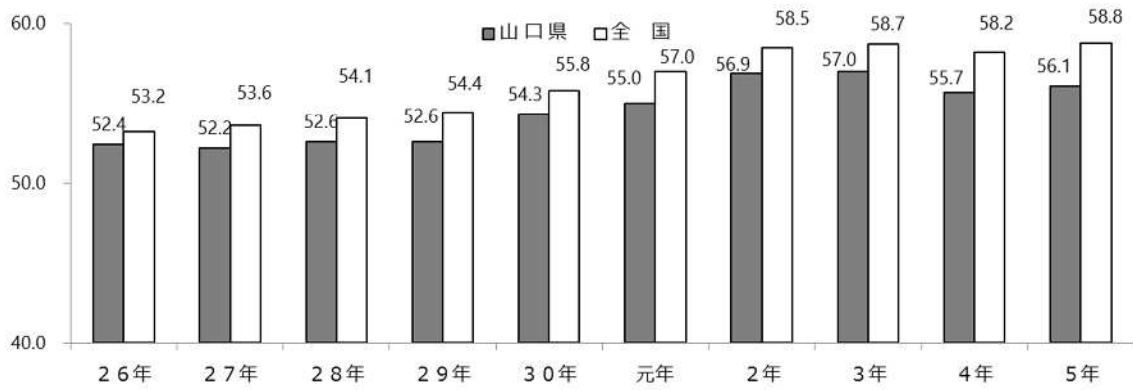
令和6年8月末現在

労働者死傷病報告による

業種	死亡 (前年同期値)	休業災害	合計	構成比※	対前年 増減	増減率	転倒災害件数				高齢労働者(60歳以上)					
							死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率	死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率
全産業	3 (3)	782	785	100.0%	+28	+3.7%		193	193	100.0%	24.6%		250	250	100.0%	31.8%
製造業	(1)	185	185	23.6%	+5	+2.8%		32	32	16.6%	17.3%		46	46	18.4%	24.9%
鉱業		1	1	0.1%	-2	-66.7%										
建設業	1	103	104	13.2%	-1	-1.0%		8	8	4.1%	7.7%		20	20	8.0%	19.2%
運輸交通業	1	81	82	10.4%	+2	+2.5%		10	10	5.2%	12.2%		23	23	9.2%	28.0%
貨物取扱業		8	8	1.0%	+6	+300.0%		3	3	2%	38%		3	3	1%	38%
農林業	(1)	17	17	2.2%	+4	+30.8%		3	3	1.6%	17.6%		4	4	1.6%	23.5%
畜産・水産業		8	8	1.0%	+6	+300.0%							5	5	2.0%	
第三次産業	1 (1)	379	380	48.4%	+8	+2.2%		137	137	71.0%	36.1%		149	149	59.6%	39.2%
小売業		114	114	14.5%	+19	+20.0%		39	39	20.2%	34.2%		47	47	18.8%	41.2%
社会福祉施設	1 (1)	60	61	7.8%	+2	+3.4%		25	25	13.0%	41.0%		34	34	13.6%	55.7%
飲食店		27	27	3.4%	-2	-6.9%		10	10	5.2%			7	7	2.8%	
その他の第三次産業		178	178	22.7%	-11	-5.8%		63	63	32.6%	35.4%		61	61	24.4%	34.3%

1 一般健康診断結果

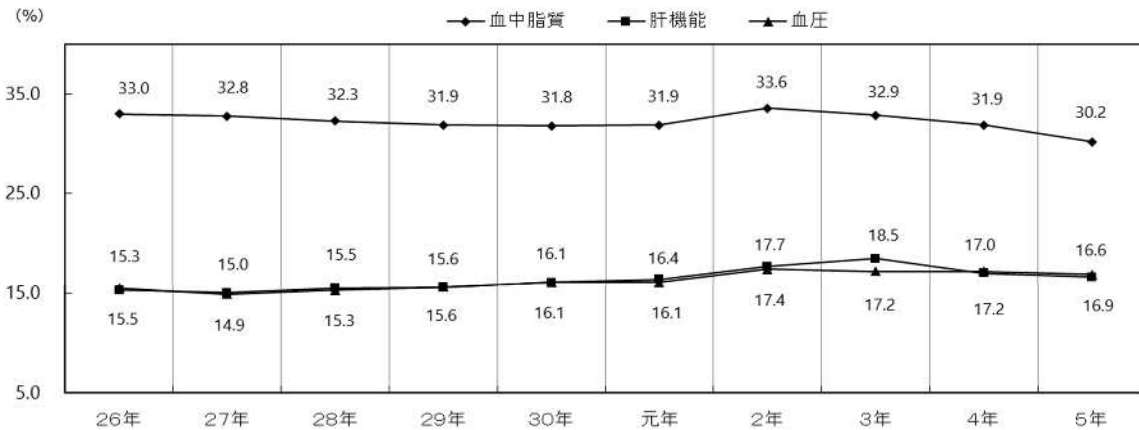
図1 定期健康診断有所見率の推移



	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
山口県	52.4	52.2	52.6	52.6	54.3	55.0	56.9	57.0	55.7	56.1
全国	53.2	53.6	54.1	54.4	55.8	57.0	58.5	58.7	58.2	58.8

※事業場規模50人以上の定期健康診断結果報告書による

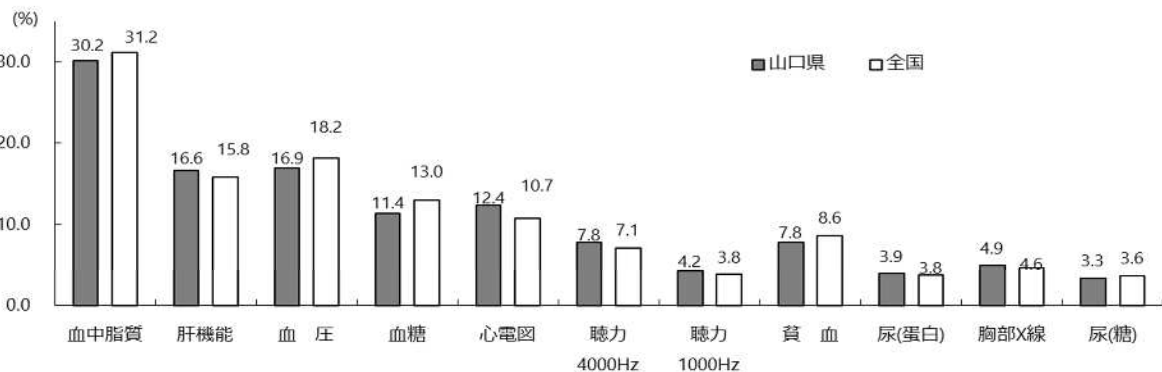
図2 定期健康診断有所見率項目ごとの推移(山口県)



	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年
血 中 脂 質	33.0	32.8	32.3	31.9	31.8	31.9	33.6	32.9	31.9	30.2
肝 機 能	15.3	15.0	15.5	15.6	16.1	16.4	17.7	18.5	17.0	16.6
血 圧	15.5	14.9	15.3	15.6	16.1	16.1	17.4	17.2	17.2	16.9

※事業場規模50人以上の定期健康診断結果報告書による

図3 定期健康診断項目ごとの有所見率(令和5年)

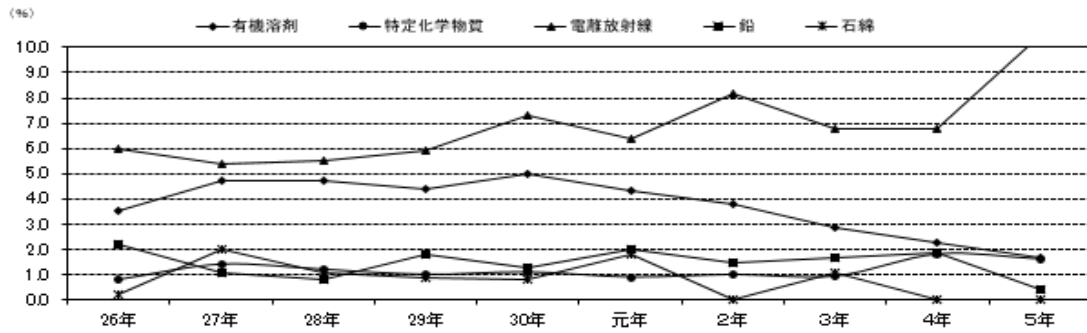


	血中脂質	肝機能	血 圧	血糖	心電図	聴力 4000Hz	聴力 1000Hz	貧 血	尿(蛋白)	胸部X線	尿(糖)
山 口 県	30.2	16.6	16.9	11.4	12.4	7.8	4.2	7.8	3.9	4.9	3.3
全 国	31.2	15.8	18.2	13.0	10.7	7.1	3.8	8.6	3.8	4.6	3.6

※事業場規模50人以上の定期健康診断結果報告書による

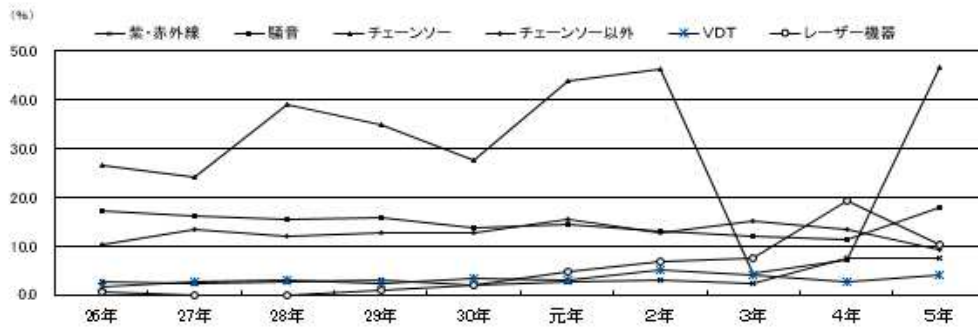
2 特殊健康診断実施結果（山口県）

法令による特殊健康診断の有所見率



	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	全国
有機溶剤	3.5	4.7	4.7	4.4	5.0	4.3	3.8	2.9	2.3	1.7	3.2
特定化学物質	0.8	1.4	1.2	1.0	1.1	0.9	1.0	0.9	1.8	1.6	1.5
電離放射線	6.0	5.4	5.5	5.9	7.3	6.4	8.2	6.8	6.8	10.5	10.6
鉛	2.2	1.1	0.8	1.8	1.3	2.0	1.5	1.7	1.9	0.4	1.5
石綿	0.2	2.0	1.1	0.9	0.8	1.8	0.0	1.1	0.0	0.0	1.0

行政指導による特殊健康診断の有所見率

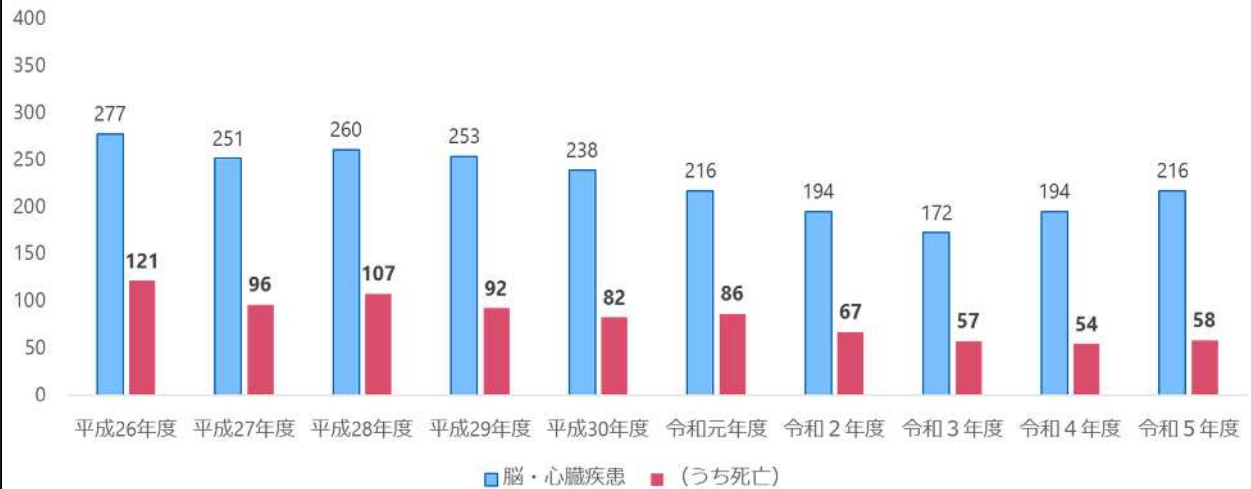


	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	全国	
紫・赤外線	2.7	2.2	2.7	2.8	2.0	2.5	2.8	2.2	7.3	7.3	2.8	
騒音	17.1	16.2	15.5	15.6	13.8	14.3	12.9	11.9	11.1	18.0	15.2	
振動	チェーンソー	26.5	24.0	38.9	34.8	27.5	43.9	46.2	4.4	7.1	46.7	14.1
	チェーンソー以外	10.3	13.5	12.0	12.8	12.8	15.4	12.8	15.0	13.4	9.1	6.4
VDT	1.6	2.6	2.9	2.4	3.3	2.9	5.0	4.0	2.7	3.9	9.1	
レーザー機器	0.5	0.0	0	0.9	2.0	4.7	6.6	7.4	19.3	10.2	4.7	

対象業務別特殊健康診断実施状況（令和5年）

対象作業	法令によるもの					行政指導によるもの					
	有機溶剤	特定化学物質	電離放射線	鉛	石綿	紫・赤外線	騒音	振動		VDT	レーザー
								チェーンソー	チェーンソー以外		
実施事業場数	609	895	259	44	35	162	149	9	23	30	14
受診者数	11,927	27,947	4,182	457	258	3,093	9,039	45	603	2,574	600
有所見者数	208	440	439	2	0	226	1,629	21	55	99	61
有所見率	1.7%	1.6%	10.5%	0.4%	0.0%	7.3%	18.0%	46.7%	9.1%	3.9%	10.2%
全国有所見率	3.2%	1.5%	10.6%	1.5%	1.0%	2.8%	15.2%	14.1%	6.4%	9.1%	4.7%

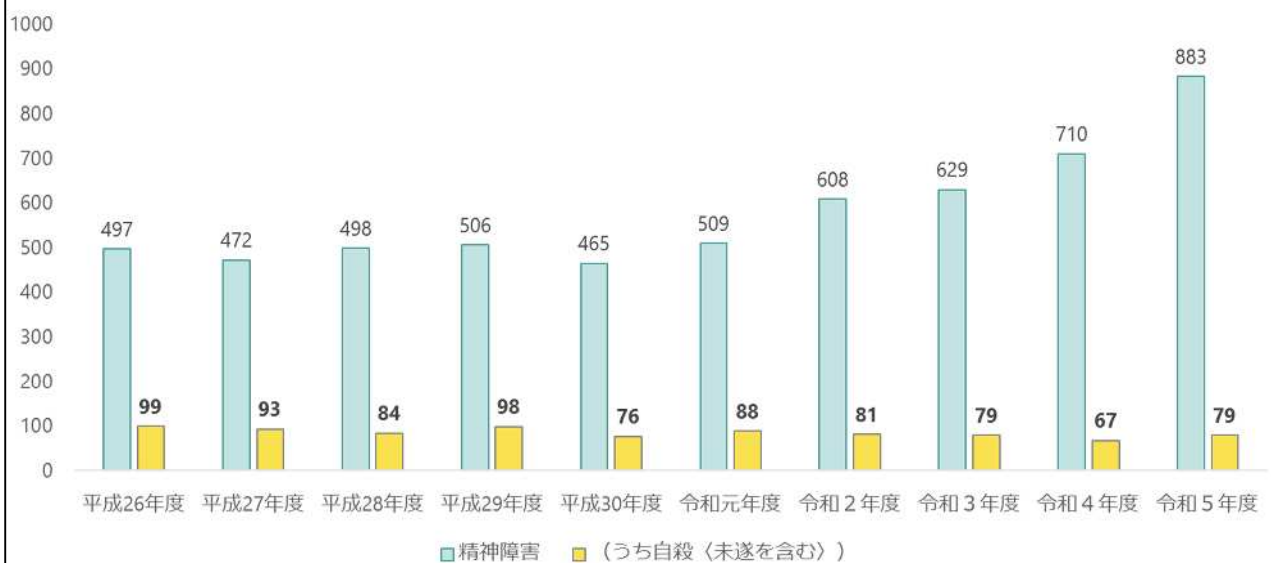
過労死等による脳・心臓疾患の労災補償支給決定件数の推移（全国）



※「過労死等」とは、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。

資料:厚生労働省労働基準局補償課職業病認定対策室調

過労死等による精神障害の労災補償支給決定件数の推移（全国）



資料:厚生労働省労働基準局補償課職業病認定対策室調

第75回 全国労働衛生週間

2024（令和6）年10月1日～7日【準備期間：9月1日～30日】

全国労働衛生週間スローガン

推してます
みんな笑顔の 健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします！

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょ

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場における転倒・腰痛災害の予防対策
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
- 女性の健康課題への取組

全国労働衛生週間（10月1日～7日）に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

取り組みには、以下の情報や支援をご活用ください。

産業保健活動総合支援

産業保健総合支援センターは、産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しています。

地域産業保健センター（地産保）では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを実施しています。

また、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う「団体経由産業保健活動推進助成金」による支援も実施しています。

- 産業保健総合支援センター（さんぽセンター）

<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>



- 団体経由産業保健活動推進助成金

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1251/Default.aspx>



メンタルヘルス対策

職場でのメンタルヘルス対策に関する法令・通達・マニュアル、「ストレスチェック実施プログラム（無料）」を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei12/>



メール・電話・SNS相談窓口を設置し、メンタルヘルス対策の取組事例などを紹介しています。

- 働く人のメンタルヘルスポータルサイト「こころの耳」

<https://kokoro.mhlw.go.jp/>



治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立支援のガイドラインや企業の取組事例、シンポジウムなどの総合的な情報を紹介しています。

- 治療と仕事の両立支援ナビ

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp>



化学物質管理

職場の化学物質管理の道しるべ「ケミガイド」では、化学物質管理に関する無料相談窓口のご案内などを掲載しています。

- 職場の化学物質管理の道しるべ「ケミガイド」

<https://chemiguide.mhlw.go.jp/>



転倒・腰痛予防対策

転倒・腰痛予防対策の参考資料を紹介しています。

- 「いきいき健康体操」（監修：松平浩）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000895038.mp4>



- 腰痛を防ぐ職場の好事例集

<https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001087637.pdf>



SAFEコンソーシアム

「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」※に加盟し安全衛生の取り組みを社内外にPRしましょう！



※増加傾向にある転倒・腰痛などの労働災害について、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図る活動体です。趣旨に賛同した企業、団体でコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や、加盟者間の取り組みの共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートします。

- SAFEコンソーシアムポータルサイトはこちら（サイト内から加盟申請もできます）

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



高齢労働者の健康づくり

高齢者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向けた取り組みを進めましょう。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html



働き方改革

時間外労働の削減や年次有給休暇取得促進など働き方改革の推進に役立つ情報を紹介しています。

- 働き方の現状が把握できる「自己診断」等（働き方・休み方改善ポータルサイト）

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>



- 各種助成金や無料相談窓口の紹介等（働き方改革特設サイト）

<https://hatarakikataikaku.mhlw.go.jp/top>



労働安全衛生調査

事業所が行っている安全衛生管理や、そこで働く労働者の不安やストレスなど心身の健康状態についての調査結果を公表しています。安全衛生管理の参考資料として活用するとともに、調査対象となった際のご協力をお願いします。

https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50_an-ji.html



その他

- 職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>



- 職場における受動喫煙防止対策

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/kitsuen/index.html



- 労働基準監督署等への届出は電子申請が便利です！

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/denshishinsei.html



特別講演

「成功へのプロセス」

サッカー解説者

福田 正 博

MEMO

大会宣言(案)

我が国の労働災害は、関係者の不断の努力により長期的には減少しているところであるが、全国の休業4日以上死傷災害は増加傾向に歯止めがかからない状況となっている。

一方、山口県内における昨年の死亡者数は10人であり、前年に比べ1名減となったものの、10人のうち3人の方が熱中症で亡くなるという、たいへんに憂慮すべき状況であるとして、熱中症予防対策の徹底について山口労働局長から要請を受けたところである。

高齢化の進展は、熱中症や腰痛といった業務上疾病の発生を増加させており、また「転倒」といった労働者の作業行動に起因する労働災害も増加させており、さらには一般健康診断の有所見率の上昇を招いている。

また、その他の職場における労働者の健康保持増進に関する課題としては、過労死等を防止するための働き方改革への対応、メンタルヘルス対策、女性の就業率の上昇に伴う女性の健康課題への対応、治療と仕事の両立支援等多様化しており、現場のニーズの変化に対応した産業保健体制の確保や活動の見直しが必要となっている。

さらに、新たな化学物質規制への対応や、石綿ばく露防止対策の着実な実施が引き続き求められている。

労働災害を少しでも減らし、労働者一人ひとりが安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和5年3月に策定された第14次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進することが必要であり、計画年次2年目となる令和6年度においても、引き続き労使一丸となった取組が求められる。

私たちは本日、この大会を契機に、労働者一人ひとりがかけがえのない存在でありそれぞれの職場で一人の被災者も出さないという基本理念の下、すべての関係者が一丸となって労働災害防止に取り組むことをここに誓う。

以上、宣言する。

令和6年10月10日

第49回 山口県産業安全衛生大会